学 生 募 集 要 項

【大学院地域創生研究科】

地 域 創 生 専 攻（博士後期課程）

【冬季募集】

≪一般入試・社会人入試・外国人留学生入試≫

令和9年4月入学・令和9年10月入学

（インターネットによる出願受付）

長崎県立大学
UNIVERSITY OF NAGASAKI

研究指導担当教員（令和８年度）

※教員情報をクリックすると教員の研究業績を確認できます。個別の問い合わせ先については、19 ページ以降をご確認ください。

※令和8年10月1日現在の情報であり、変更になる可能性があります。

分野		担当教員	専門分野	教員情報
地域社会マネジメント分野	佐世保校	橋本 優花里 教授	神経心理学、認知心理学、臨床心理学、高等教育	教員情報はこちら
		田村 善弘 教授	農業経済論、食料流通論、韓国研究	教員情報はこちら
		車 相龍 教授	地方計画、応用地理学	教員情報はこちら
		松尾 晋一 教授	日本史学、博物館学	教員情報はこちら
		宮地 晃輔 教授	会計学、管理会計論、経営分析論、原価計算論、事業承継論	教員情報はこちら
		矢野 生子 教授	国際経済学、国際金融論、貿易論	教員情報はこちら
	シーボルト校	荻野 晃 教授	国際政治学、国際関係史、ヨーロッパ政治	教員情報はこちら
		吉光 正絵 教授	社会学、ポピュラー文化研究	教員情報はこちら
		賈 曦 教授	メディア論、国際コミュニケーション論	教員情報はこちら
地域情報工学分野		平岡 透 教授	画像処理、地理情報処理、地域防災、地域活性化	教員情報はこちら
		小林 信博 教授	制御システムセキュリティ	教員情報はこちら
		吉村 元秀 教授	まちづくり工学（観光情報学、映像制作、教育工学）	教員情報はこちら
		片山 徹也 教授	デザイン学、芸術工学、色彩情報	教員情報はこちら
		星野 文学 教授	暗号理論、実装、数論アルゴリズム	教員情報はこちら
		島 成佳 教授	サイバーセキュリティ	教員情報はこちら
		齋藤 正也 准教授	力学系数値解析、時系列解析、統計的リスク分析	教員情報はこちら
人間栄養健康科学分野		古場 一哲 教授	食品機能学、食品栄養学	教員情報はこちら
		世羅 至子 教授	病態栄養学、内分泌代謝	教員情報はこちら
		柴崎 貢志 教授	神経生理学、細胞生化学	教員情報はこちら
		倉橋 拓也 教授	有機化学、有機分析化学	教員情報はこちら
		田中 進 教授	形態機能学、再生生物学、睡眠科学	教員情報はこちら
		飛奈 卓郎 教授	運動生理学、運動療法、分子生物学	教員情報はこちら
		西岡 心大 教授	臨床栄養学、栄養治療学、老年栄養学	教員情報はこちら
		城内 文吾 教授	代謝栄養学、栄養生理学、食品機能学	教員情報はこちら
		駿河 和仁 准教授	栄養生理学、分子栄養学	教員情報はこちら
		松澤 哲宏 准教授	食品衛生学、分類学、微生物学	教員情報はこちら

【　目　次　】

インターネット出願

長崎県立大学大学院地域創生研究科の構成 …… 1

地域創生研究科の教育目標と学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー） 2

1.募集区分、募集人員及び試験期日 …… 5

2.出願資格 …… 5

3.出願前の手続 …… 8

4.出願手続 …… 9

5.選抜方法・評価基準等 …… 13

6.受験上の配慮 …… 15

7.合格発表 …… 15

8.入学手続 …… 16

9.初年度納付金等 …… 16

10.昼夜開講制度 …… 17

11.長期履修学生制度 …… 17

12.個人成績の照会 …… 18

13.研究指導担当教員（令和8年度）※ …… 19

14.授業科目一覧（令和8年度）※ …… 22

<参考>お問い合わせ先 …… 23

※令和8年10月1日現在の情報であり、変更になる可能性があります。

インターネット出願

長崎県立大学ではすべての入試においてインターネット出願を導入しています。
なお、出願期間中に郵送が必要な書類がありますのでご注意ください。

■ 出願の流れ

1）事前準備

パソコンまたはスマートフォンで大学ホームページ（本学 HP）の「インターネット出願はこちらから」にアクセスし、インターネット出願システム「Post@net」のログインページから新規登録を行ってください。登録後、Post@net にログインし、長崎県立大学を選択し、『はじめに』から「インターネット出願ガイド」をダウンロードしてください。

2）出願に必要な書類などを準備

「インターネット出願ガイド」を参照して、出願に必要な書類などを準備してください。なお、出願登録の際に、顔写真データ（JPG、3MB未満）が必要になりますので、予めご準備ください（上半身／無帽／正面向き／背景無し／カラーで、出願前3か月以内に撮影したもの）。

3）出願登録を行う

Post@net で本学を選択し、『出願』から画面の指示に従って登録内容を入力してください。

登録内容

①出願情報（募集区分・志望専攻・志望分野等）、②志願者情報、③検定料支払方法

※志願者情報入力後、【出願確認票（未入金）】をダウンロードしてください。

《支払方法》

◎クレジットカード　◎コンビニエンスストア　◎銀行ATM（ペイジー）

◎ネットバンキング（ペイジー）

4）検定料を支払う

選択した支払方法に従って、**支払期限までに**検定料（30,000 円）を支払ってください。

※別途、振込手数料（1,200 円）が必要です。

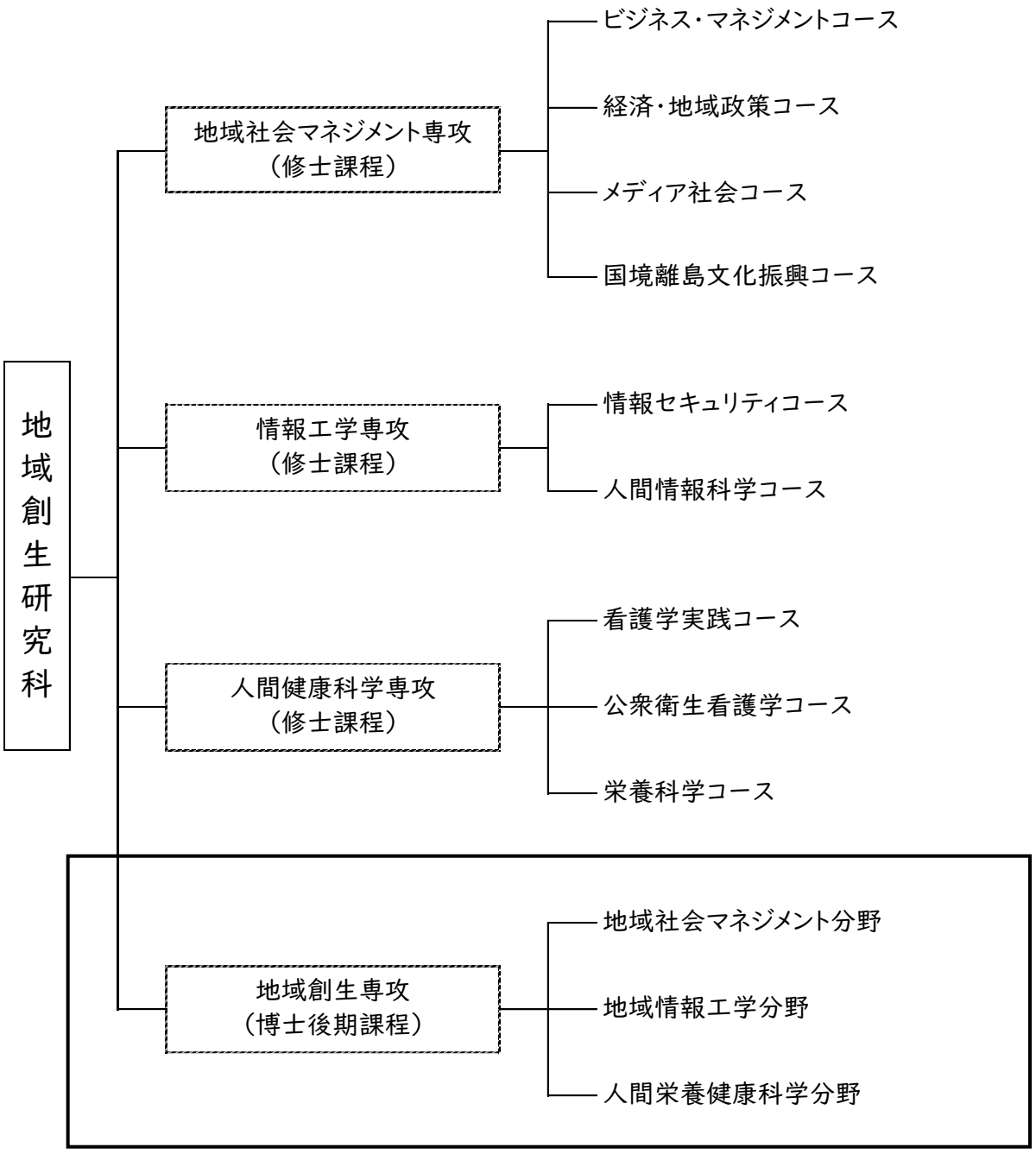
5）出願書類の印刷・郵送

検定料の支払い後、Post@net の『出願内容一覧』に入り、本学の『出願内容を確認』から、各種様式をダウンロードし、A4 サイズの用紙に印刷してください。

本要項に記載されている出願手続きに従って、必要書類及び封筒等を準備し、≪出願書類提出期限≫に間に合うように郵送してください。

6）出願完了

長崎県立大学大学院地域創生研究科の構成



地域創生研究科の教育目標と学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）

【教育目標】

本研究科では、俯瞰的かつ多面的な視点をもち、領域横断的な専門応用力を備えた人材を養成します。地域創生はまずもって問題の現状の把握が必要不可欠ですが、その問題は複雑極まりなく、自らの専門性の枠組みのみでは十分に目的を果たすことはできません。そこでは自らの専門性を踏まえたうえで、他の専門分野等からの視点を柔軟に取り入れ、その問題に対して思考と積極的な行動を繰り返して問題解決の糸口を手繰り寄せていく力、すなわち実践的な判断力と、自らが属する組織のミッションを広く理解してリーダーシップを発揮して、課題解決に向け関係者を調整して実現に結び付ける実行力の修得が求められます。

よって本研究科では、①各専攻領域に関する高度な専門知識を修得し、批判的かつ総合的な視野をもってさらなる知的創造につなげる能力、②その知識を従事する職業や組織において活用するため、それぞれの組織のミッションを広い文脈で理解して課題を設定し解決する能力、③複雑性・相互依存性が強まる現代において社会・地域の諸課題と個性創出の先進経験を、自らの専門領域との関連性において理解する能力の修得を目標とします。

本研究科は4つの専攻で構成し、地域社会マネジメント専攻（修士課程）では、地域経済と高度ネットワーク社会の実情を把握し政策立案ができるリーダーシップを担える人材を、情報工学専攻（修士課程）では、急速に進展をみせている情報科学の知識・技術を修得し高度知識社会の情報基盤を支える人材を、人間健康科学専攻（修士課程）では、看護と栄養に関する連携的な研究をベースに地域住民のQOL向上に貢献できる専門的人材を、地域創生専攻（博士後期課程）では、地域社会マネジメント、情報工学、栄養健康科学いずれかにおいて高度な学識を有し、高い水準の先端研究を自立して行えることに加えて、分野横断的な連携を図ることで複雑な諸問題を柔軟に解決できる博識を有する人材を養成します。

各専攻にはコースあるいは分野を置き、専門分野別の知的修練のみならず、統合した研究科を構築することで俯瞰的かつ多面的な視点と、領域横断的な専門応用能力を涵養する教育を行います。

【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】

長崎県立大学地域創生研究科は、「地域創生研究科ディプロマ・ポリシー」、「地域創生研究科カリキュラム・ポリシー」及び各専攻のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーに基づき、これらを理解し、地域創生研究科で学位取得を目指して真摯に学修する意欲と能力のある、次のような入学者を受け入れます。

1. 本学の基本理念と教育研究目的及び研究科の教育目標を十分に理解し、柔軟な思考を持って、積極的に学ぶ意欲のある者
2. 地域社会や国際社会のさまざまな課題に関心を持ち、その課題解決や価値創造に貢献したいと考えている者
3. 幅広い見識と高度な専門知識を身につけ、他領域と連携・協働しながら各分野で活躍したいと考えている者

なお、各専攻においてもアドミッション・ポリシーを定めていますので、それらを参照してください。

地 域 創 生 専 攻

【教育目標】

本専攻では、修士課程で培った専門知識と技術をさらに発展させながら自らの専門領域の高度な研究能力を身につけ、さらに他領域との連携を図る視点を養うことにより地域貢献に資するための多面的な知識の修得を目指します。

本専攻は三つの分野から構成されます。地域社会マネジメント分野、地域情報工学分野、人間栄養健康科学分野の三つの専門領域が横断的な協働体制をとることにより、地域・情報・健康に関する幅広く深化した知識を有する人材の養成を目標とします。同時に、世界的視野のもとで高い水準の先端的な学術研究を自立して行える能力を身につけることで、高い倫理性と豊かな国際性を併せ持った高度な学識と研究能力を有する人材の養成を目標とします。

【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】

本専攻は、地域創生研究科及び本専攻のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーに基づく教育内容を踏まえ、「地域創生研究科アドミッション・ポリシー」に示す事項に加え、本専攻で学位取得を目指して真摯に学修する意欲と能力のある、次のような入学者を受け入れます。

・地域社会、情報工学あるいは栄養健康科学に関する基礎的素養を有し、さらに研究を深めたい者
・1つの専門分野に限らず、広い視野に立って地域の課題解決のための研究を志している者
・本課程で得られた知識や技術を通して、研究者、教育者及び高度専門職業人として地域・社会に貢献したいと考えている者

これに加え、各分野が求める学生像は次のとおりです。

地域社会マネジメント分野	**【教育目標】** 本分野では、地域社会のマネジメント（経営・計画・戦略）とシステムとしての社会（メディア・グローバル・人間）の理解を目指し、地域社会についての最新の知識や技術に関する実践的知見を踏まえて、各種メディアやネットワークを駆使してグローバル社会の諸問題を科学的に把握する能力、そして社会科学諸領域の専門的見地から地域の課題を整理し、その解決に向けて具体的方策を提案することができる能力を備えた人材を養成します。とくに長崎県における持続可能な社会の実現のために、中長期的な社会のグランドデザインを構築できる高度な研究能力がある人材の育成に取り組みます。そのために、地域住民の QOL 向上や健康増進の観点から人間栄養健康科学分野や、地域産業の発展と高度化を支える情報技術の理解の観点から地域情報工学分野にも及ぶ幅広い見識の習得を重視します。これらの人材は、大学等教育研究機関で研究者・教育者として、また企業等の研究開発部門や行政機関等で高度専門職従事者として活躍することが期待されます。 **【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】** ・地域経済、経営、メディアに関する基礎的素養を有し、さらに研究を深めたい者 ・情報工学、栄養健康科学などにも興味があり、持続可能な地域社会を実現するために広い視野に立って他の分野と連携し、地域の課題解決に貢献したい者 ・地域社会の様々な課題を解決するため、地域経済、経営、メディアなどの知識を駆使して研究者、教育者及び高度専門職業人としての立場から地域・社会に貢献することを目指す者 **【取得できる学位】** 博士（地域社会マネジメント）

地域情報工学分野	**【教育目標】** 本分野では、サイバー空間及びその膨大なデータの処理を実現する高度な研究能力や技術開発力を有する人材を養成します。すなわち、先進的情報基盤技術を用い地域産業やその就労形態及び生活様式を革新する能力、また、データと人間の関係性に価値創造を起こす能力を涵養し、研究・開発分野を深耕する高度な研究能力を有する以下の人材を養成します。 1. インターネット基盤を商流や制御システム及び生体管理の枠組みへ組み込む設計技術、暗号化や本人認証とプライバシー保護の技術、また、セキュリティインシデントオペレーションのノウハウを活用し、地域社会の活性化や健康増進の情報基盤を築く高度な研究能力や技術開発力を有する人材を養成します。 2. 新たなサービスによる価値創造を実現する情報基盤を構築するため、生体認証技術、画像・色彩・感性等の人間情報科学の分析によるヒューマンインターフェース等の技術、データベースとデータ解析による知見抽出の技術、観光情報の展開と活用の技術等、「人間に寄り添い価値を提供する情報工学」の研究に取り組む高度な研究能力を有する人材を養成します。 **【学生受け入れ方針(アドミッション・ポリシー)】** ・ヒューマンインターフェース、計算機科学、情報通信に関する基礎的素養を有し、さらに研究を深めたい者 ・地域経済、経営、メディア、栄養健康科学などにも興味があり、先進的情報技術を駆使しながら広い視野に立って他の分野と連携し、地域の課題解決に貢献したい者 ・地域社会の様々な課題を解決するため、先進的情報技術分野あるいはその活用分野における研究者、教育者及び高度専門職業人としての立場から地域・社会に貢献することを目指す者 **【取得できる学位】** 博士(情報工学)
人間栄養健康科学分野	**【教育目標】** 本分野では、栄養科学と生命科学の本質に迫る基礎栄養科学・基礎医学領域において高度な研究立案力と研究遂行能力を獲得することを目指します。加えて、ヒトの栄養状態と健康維持・増進に関する実践栄養科学領域における実践的能力を有し、健康の保持・増進や質の高い食生活、栄養状態の改善などを科学的に理解・追究する能力の獲得も目指します。これらの取り組みと共に、本専攻独自に学ぶ地域社会の特徴を深く理解することで、様々な角度から地域社会に貢献できる人材を養成します。地域の特性を生かした食品開発を実践することで、島嶼を含む地域活性化に資する研究テーマにも重点を置きます。これら地域の健康増進施策を推進するために、栄養科学分野の高度な学識及び先端技術の修得だけにとどまらず、地域連携をマネジメントする能力や最新の情報処理能力をもつ人材の養成にも努めます。そのため、分野横断的な連携を図り、多角的に諸問題を解決できる人材の養成を目標とします。これらの人材は、大学等教育研究機関の研究者・教育者あるいは企業等の研究開発部門や行政機関等での高度専門職としての活躍が期待されます。 **【学生受け入れ方針(アドミッション・ポリシー)】** ・栄養健康科学に関する基礎的素養を有し、さらに研究を深めたい者 ・地域経済、経営、メディア、情報工学などにも興味があり、栄養健康科学の知識と技術を駆使しながら広い視野に立って他の分野と連携し、地域の課題解決に貢献したい者 ・地域社会の様々な課題を解決するために、地域の保健・医療・福祉分野あるいは食品・医薬品関連分野における研究者、教育者及び高度専門職業人としての立場から地域・社会に貢献することを目指す者 **【取得できる学位】** 博士(栄養学)

1. 募集区分、募集人員及び試験期日

冬季募集では、一般入試・社会人入試・外国人留学生入試において令和9年4月入学者と令和9年10月入学者を募集します。但し、人間栄養健康科学分野は令和9年4月入学者のみ募集します。

募集区分	分野（課程）	募集人員※	試験期日
一般入試 社会人入試 外国人留学生入試	地域社会マネジメント分野 (博士後期課程)	2名	**令和9年 1月30日(土)**
	地域情報工学分野 (博士後期課程)		
	人間栄養健康科学分野 (博士後期課程)		

※募集人員は、一般入試、社会人入試、外国人留学生入試の合計となります。

2. 出願資格

※令和9年4月入学及び令和9年10月入学に関する共通事項

・全分野において、他の分野を併願することはできません。

・出願資格〔6〕～〔8〕により出願しようとする者は、事前審査を行いますので、8ページ「3.（2）出願資格審査について」を参照してください。

（1）一般入試

全分野共通

（ア）令和9年4月入学

次のいずれかに該当する者

〔1〕修士の学位又は専門職学位を授与された者及び令和9年3月31日までに同学位を授与される見込みの者

〔2〕外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和9年3月31日までに同学位を授与される見込みの者

〔3〕外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和9年3月31日までに同学位を授与される見込みの者

〔4〕我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和9年3月31日までに授与される見込みの者

〔5〕国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第 72 号）第1条第2項に規定する 1972 年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学（以下「国際連合大学」という。）の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び令和9年3月31日までに授与される見込みの者

〔6〕外国の学校、〔4〕の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第 16 条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

〔7〕文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第 118 号）

1）大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本学大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者

2）外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本学大学院において、当該研究の成果等により修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者

〔8〕本学大学院の出願資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、令和9年3月31日までに 24 歳に達する者

（イ） 令和9年10月入学

次のいずれかに該当する者

〔1〕修士の学位又は専門職学位を授与された者及び令和9年9月30日までに同学位を授与される見込みの者

〔2〕外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和9年9月30日までに同学位を授与される見込みの者

〔3〕外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和9年9月30日までに同学位を授与される見込みの者

〔4〕我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和9年9月30日までに授与される見込みの者

〔5〕国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和 51 年法律第 72 号）第1条第2項に規定する 1972 年 12 月 11 日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学（以下「国際連合大学」という。）の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び令和9年9月30日までに授与される見込みの者

〔6〕外国の学校、〔4〕の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第 16 条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

〔7〕文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第 118 号）

1）大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本学大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者

2）外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本学大学院において、当該研究の成果等により修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者

〔8〕本学大学院の出願資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、令和9年9月30日までに 24 歳に達する者

（2）社会人入試

地域社会マネジメント分野

一般入試の出願資格を有し、入学時に社会人として2年以上の勤務経験等を有する者（勤務先から在職のままで派遣されるものについてはこの限りではない。ただし勤務先が大学院就学許可を与えた趣旨の文書を提出すること。）

地域情報工学分野

一般入試の出願資格を有し、入学時に社会人として2年以上の勤務（実務）経験を有する者（勤務先から在職のままで派遣される者についてはこの限りではない。ただし、勤務先が大学院就学許可を与えた趣旨の文書を提出すること。）

人間栄養健康科学分野

一般入試の出願資格を有し、入学時に社会人として2年以上の勤務（実務）経験を有する者（勤務先から在職のままで派遣される者についてはこの限りではない。ただし、勤務先が大学院就学許可を与えた趣旨の文書を提出すること。）

全分野共通

勤務経験・実務経験は主たる身分が学生の時のアルバイト等は除く。

（3）外国人留学生入試

全分野共通

日本国籍を有せず、一般入試の出願資格を有する者で、次の①～③のいずれかの要件を満たす者

①日本の大学を卒業した者又は令和9年3月31日までに卒業見込みの者
※令和9年10月入学の場合は、令和9年9月30日までに卒業見込みの者

②日本の大学院を修了した者又は令和9年3月31日までに修了見込みの者
※令和9年10月入学の場合は、令和9年9月30日までに修了見込みの者

③日本語能力試験N2以上又は日本留学試験（日本語）で 200 点以上の能力を有する者

3. 出願前の手続

(1) 事前面談について

全ての志願者は、出願前に志望分野の担当教員との事前面談(メールを含む)を行う必要があります

①面談の実施方法・連絡先について

担当教員については、**研究指導担当教員**(19~21 ページ)によることとし、事前面談は、直接、担当教員へ申し込んでください。(複数の教員と面談することも可能。)

※担当教員との事前面談を行う前に、研究指導の内容等について確認したい場合は、
以下に記載する各分野の責任者にお問い合わせください。

地域社会マネジメント分野(佐世保校)・・・松尾 晋一 教授 (お問い合わせはこちら)
地域社会マネジメント分野(シーボルト校)・・・荻野 晃 教授 (お問い合わせはこちら)
地域情報工学分野 ・・・吉村 元秀 教授 (お問い合わせはこちら)
人間栄養健康科学分野 ・・・田中 進 教授 (お問い合わせはこちら)

※担当教員が不在の場合は、学生支援課学生グループまでお問い合わせください。
(お問い合わせ先は 23 ページに掲載)

②事前面談実施期間

令和8年12月21日(月)~令和9年1月8日(金)まで ※冬季休業期間(12/29~1/3)を除く

③事前面談書類

特に指定の様式はありません。自己紹介、志望研究等についての説明用資料を任意に持参することは構いません。

(2) 出願資格審査について

2.(1)(ア)<令和9年4月入学>又は2.(1)(イ)<令和9年10月入学>の出願資格〔6〕~〔8〕により出願しようとする者は、出願資格認定申請を行い、出願前に出願資格認定を受けることが必要です。

①出願資格認定申請期間

令和8年11月26日(木)~12月3日(木) **必着**

②申請方法

・**出願資格認定申請書**を本学ホームページ(入試情報>大学院入試>地域創生研究科(博士後期課程))からダウンロードし**両面印刷**をして作成してください。
・出願資格認定申請書は、必要書類を添付し申請してください。
・申請は、大学窓口へ直接持参いただくか「簡易書留・速達」又は「レターパックプラス」で郵送してください。
・大学窓口での受付時間は、平日の9時から 17 時までとします。
・郵送の場合は、封筒の表面に「大学院出願資格認定申請書類在中」と朱書きしてください。

③添付書類

■出願資格〔6〕~〔8〕
・出願資格について、該当する証明書の写し(A4 サイズ)
・最終出身学校(専修学校等)の成績証明書
・最終出身学校(専修学校等)の卒業(修了)証明書
・研究歴についての在職期間証明書(任意様式)
・研究成果(論文又は業務実績や社会活動業績等)
※外国籍の者は、在留カード(両面)の写し又は、市区町村が発行する住民票を添付してください。ただし、登録を要しない者又は登録未済の者は、査証及びパスポートの写しを添付してください。
※改姓により出願書類と各種証明書の氏名が異なっている場合には、戸籍抄本を添付してください。

④結果通知

出願資格審査終了後、速やかに申請者へ結果を送付します。

4. 出願手続

(1) 出願登録期間・検定料支払期間・出願書類提出期限

出願登録期間	検定料支払期間	出願書類提出期限
令和9年1月4日(月) ～1月14日(木) 17:00まで	令和9年1月4日(月) ～1月14日(木) 17:00まで	令和9年1月14日(木) 必着

(2) 検定料

30,000円 ※振込手数料(1,200円)が別途必要になります。

【出願ｼｽﾃﾑ QR ｺｰﾄﾞ】

(3) 出願方法

①長崎県立大学ホームページにアクセスし、「インターネット出願はこちら」から出願してください。また、右のQRコードからもアクセスできます。
https://sun.ac.jp/

※Post@net のログイン画面より「新規登録」ボタンから、アカウントを作成してください。
※Post@net の本学のページに掲載の『はじめに』をよく確認してください。
※≪アカウント作成 ⇒ 出願登録 ⇒ 検定料の支払い ⇒ 出願書類の提出≫で出願手続が完了します。
②出願書類等は、検定料支払後にダウンロードが可能になる【封筒貼付用宛名シート】を貼り付けた角2封筒に入れ、必ず「簡易書留・速達」で郵送してください。持参する場合の受付時間は、平日の9時から17時までとします。

(4) 出願先 ※研究指導担当教員の属するキャンパスが、出願先となります。

分野	出願先(大学窓口)
地域社会 マネジメント分野	〒858-8580 長崎県佐世保市川下町123番地 長崎県立大学佐世保校 学生支援課学生グループ
地域情報工学分野	〒851-2195 長崎県西彼杵郡長与町まなび野1丁目1番1 長崎県立大学シーボルト校 学生支援課学生グループ
人間栄養健康科学分野	

(5) 出願書類等

出願書類は、**「インターネット出願システムから印刷するもの」**と、**「志願者が各自で準備するもの」**があります。

○ インターネット出願システムから印刷するもの

※ 検定料の支払い後に、「インターネット出願　入金完了」メールが届いたら、Post@net にログインし、「出願内容一覧」から長崎県立大学の『出願内容を確認』にアクセスして、**【出願確認票（入金済）】**、**【封筒貼付用宛名シート】**をダウンロードし、ページの拡大・縮小はせずに A4 サイズの用紙に印刷してください。

出願書類等	摘　　要
長崎県立大学 出願確認票 【入金済】	① 出願内容、志願者情報に間違いがないか確認してください。 ② 必ず【入金済】と記載された出願確認票を利用してください。 ③ 担当教員名・志望分野名等、必要事項を記入してください。
封筒貼付用 宛名シート	① 出願内容、志願者情報に間違いがないか確認してください。 ② カラー又は2色刷りで印刷してください。 ③ 出願書類は宛名シートを貼り付けた市販の角2封筒（240 ㎜×332 ㎜）に入れ、封をしてください。封筒の色は問いません。 ※ 封筒貼付用宛名シートが出力できない場合は、直接封筒に以下の内容を記入し、簡易書留・速達で郵送してください。 ・ 募集区分及び志望分野 ・ 出願登録番号 ・ 志願者情報（郵便番号、住所、氏名、フリガナ） ・『入試出願書類在中』（朱書き） ・ 出願先住所 志望分野によって（4）出願先（9ページ）のいずれかの住所を記載してください。

○ 志願者が各自で準備するもの

出願書類等	一般入試	社会人入試	外国人留学生入試	摘　　要
志望理由書	○	○	○	①本学所定の様式を本学HP（入試情報＞大学院入試＞地域創生研究科（博士後期課程））からダウンロードし作成してください。 ②志望理由を **1,000 字程度**で記入してください。 ③印刷・提出する際は、**両面印刷**してください。
研究計画書	○	○	○	①本学所定の様式を本学HP（入試情報＞大学院入試＞地域創生研究科（博士後期課程））からダウンロードし作成してください。 ②研究計画を **1,000 字程度**で記入してください。 ③印刷・提出する際は、**両面印刷**してください。
履歴書	―	○	○	本学所定の様式を本学HP（入試情報＞大学院入試＞地域創生研究科（博士後期課程））からダウンロードし作成してください。
成績証明書	○	○	○	最終出身学校（大学院等）の長が作成したものを提出してください。 ※外国で発行された証明書を提出する場合には、日本語の訳文及び公証書を添付してください。
修了証明書 （見込証明書）	○	○	○	最終出身学校（大学院等）の長が作成したものを提出してください。 ※外国で発行された証明書を提出する場合には、日本語の訳文及び公証書を添付してください。 ※学位授与機構より学士の学位を授与された者は、同機構が発行する学位授与証明書（授与される見込みの者は、同機構が発行する学位授与申請受理証明書）を提出してください。
日本語能力を証明する書類	―	―	○	以下のいずれかもしくは両方を提出してください。 ・日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書の写し ・日本留学試験成績確認書又は成績通知書の写し
在留資格の証明	○	○	○	＜外国籍の者のみ＞ 在留資格及び期間を確認します。在留カード（両面）の写し又は、市区町村が発行する住民票を提出してください。ただし、登録を要しない者又は登録未済の者は査証及びパスポートの写しを提出してください。

出願書類等	一般入試	社会人入試	外国人留学生入試	摘　　要
長期履修申請書	○	○	○	＜長期履修を申請する者のみ＞ ①本学所定の様式を本学HP（入試情報＞大学院入試＞地域創生研究科（博士後期課程））からダウンロードし作成してください。 ②長期履修申請書及び長期履修が必要であることを証明する書類（在職証明書等）を提出してください。
勤務先が大学院就学を承認する趣旨の文書	―	○	―	必要に応じて、任意様式で提出してください。
修士の学位論文等	○	○	○	担当教員の指示に従い、修士論文又はそれに代わる業績（研究・業務・社会活動等の業績）を提出してください。

注）改姓により出願書類と各種証明書の氏名が異なっている場合には、戸籍抄本を添付してください。

（6）出願上の留意事項

①出願時に本学指定の書類がすべて揃っていない場合は受付できませんので、提出の際は十分確認してください。
②出願書類に手書きで記入する場合は、黒色のボールペンで正確に記入してください。
③出願書類の作成にあたっては、生成AI等による自動生成を利用しないでください。
④公証書は、中国では CSSD が運営する CHSI の WEB サイトから発行された認証報告書、または各地方の公証処（各地方の司法局に認定された機関）が発行した公証書、その他の国では当該の大使館、領事館、外務省等において、提出書類が真実であることを宣誓し、証明を受けてください。出願書類の準備に時間がかかることが予想されますので、早めに手続きを開始するようにしてください。
⑤出願書類受付後は、記入事項の変更を認めません。ただし、出願後に氏名、住所、電話番号に変更があった場合は、学生支援課学生グループに連絡してください。
⑥入学を許可した後であっても、提出された出願書類の記載と相違する事実が発見された場合には、入学を取り消すことがあります。
⑦一度受理した出願書類は返還しません。
⑧既納の検定料（30,000 円）は、次に該当する場合のみ返還します。
・出願書類を提出しなかった場合
・出願が受理されなかった場合
・検定料を二重に振り込んだ場合

（7）受験票の準備

出願書類の受理、検定料の入金が確認されると、試験期日の7日前を目途に「デジタル受験票ダウンロード指示メール」が届きます。メールが届いた後、Post@net にログインし、「出願内容一覧」から長崎県立大学の『出願内容を確認』にアクセスして「デジタル受験票」をダウンロードし、印刷してください。印刷した受験票は受験時に必要ですので、必ず持参してください。
※試験日の7日前までにメールが届かない場合は志望分野の出願先（学生支援課学生グループ）までご連絡ください。

5.選抜方法・評価基準等

大学が実施する面接、並びに提出された出願書類により以下のとおり、判定を行います。

(1)評価の観点、評価基準

選抜区分	評価の観点	評価基準
一般入試	<事前書類審査の観点> 研究分野に関する基礎的素養 研究の準備状況(既存の論文や発表についての具体的な内容) 研究計画の妥当性 他分野との協働可能性 <面接の観点> 研究への意欲 研究対象を口頭で説明する能力(プレゼンテーション) 研究分野に関する基礎的素養 他分野との協働可能性 研究活動に必要となる言語の運用能力	書類50% 面接50%
社会人入試		書類70% 面接30%
外国人留学生入試		書類30% 面接70%

(2)試験場、試験科目、試験時間

※研究指導担当教員の属するキャンパスが、試験場となります。

一般入試

分野	試験場	試験科目【試験時間】
地域社会 ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ分野	佐世保校 シーボルト校	**面接 【13:00~(予定)】** (専門分野及び英語能力に関する口頭試問を含む。)
地域情報工学 分野	シーボルト校	**面接 【10:30~】** (修士論文あるいはその他の研究成果の発表と博士後期課程での研究計画及び英語能力に関する口頭試問を含む。)
人間栄養健康 科学分野	シーボルト校	**面接 【14:00~(予定)】** (修士論文あるいはその他の研究成果の発表と博士後期課程での研究計画及び英語能力に関する口頭試問を含む。)

社会人入試

分野	試験場	試験科目【試験時間】
地域社会 ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ分野	佐世保校 シーボルト校	**面接 【13:00～(予定)】** (専門分野及び英語能力に関する口頭試問を含む。)
地域情報工学 分野	シーボルト校	**面接 【10:30～】** (修士論文あるいは業務実績や研究活動等に関する発表と博士後期課程での研究計画及び英語能力に関する口頭試問を含む。)
人間栄養健康 科学分野	シーボルト校	**面接 【14:00～(予定)】** (修士論文あるいは業務実績や研究活動等に関する発表と博士後期課程での研究計画及び英語能力に関する口頭試問を含む。)

外国人留学生入試

分野	試験場	試験科目【試験時間】
地域社会 ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ分野	佐世保校 シーボルト校	**面接 【13:00～(予定)】** (専門分野及び英語・日本語能力に関する口頭試問を含む。)
地域情報工学 分野	シーボルト校	**面接 【10:30～】** (修士論文あるいはその他の研究成果の発表と博士後期課程での研究計画に関する口頭試問及び英語・日本語能力に関する口頭試問を含む。)
人間栄養健康 科学分野	シーボルト校	**面接 【14:00～(予定)】** (修士論文あるいはその他の研究成果の発表と博士後期課程での研究計画に関する口頭試問及び英語・日本語能力に関する口頭試問を含む。)

(3)受験上の留意事項

①受験者は、試験開始時刻の 15 分前までに指定する試験場の教室に入室してください。
なお、受付を設置する場合がありますので、当日試験場の案内誘導に従ってください。
②試験開始時に不在であった場合には、欠席として取り扱います。
③試験当日は、受験票を必ず持参してください。
④受験票を忘れた者は、指示に従い速やかに仮受験票の交付を受けてください。
⑤携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末(スマートウォッチやスマートグラス等)、タブレット端末等の電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切り、かばんに入れてください。
⑥試験場の下見は、試験前日の午後に限り可能ですが、建物内への立ち入りはできません。
⑦その他必要な事項が生じた場合には、志願者情報に登録されたメールアドレスへの通知又は大学ホームページに掲載します。

(4) 不正行為

①次のことをすると不正行為となります。

・出願確認票、受験票へ故意に虚偽の記入（インターネット出願の際、本人以外の写真や加工した写真を使用することなど。）をすること。

・試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。

※通信機能のある電子機器類（携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末等）は、かばんの中にしまっていなければ、電源が切られていても、使用しているものとします。

※イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとします。（試験時間中、病気・負傷や障がい等により補聴器等を使用したい場合は、受験上の配慮申請が必要です。）

・試験時間中に、電子機器類や教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばんにしまわず、身に着けていたり手に持っていること。

②上記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。

・試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。

・試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。

・試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。

・試験場において面接者等の指示に従わないこと。

・その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

③不正行為をした者及び面接者等の指示に従わない者は、直ちに退場させます。その場合は、以後の受験はできなくなるとともに、受験した試験の成績は無効とします。なお、極めて悪質な不正行為を行った場合は、警察に被害届を提出する場合があります。

6. 受験上の配慮

障がい等のある入学志願者で、受験上及び修学上の特別な配慮を希望する場合は、出願の前に、あらかじめ学生支援課学生グループに申し出てください。

なお、必要な場合は、本人又はその立場を代弁できる関係者との面談や医師の診断書等の提出をお願いすることがあります。

7. 合格発表

(1) 合格発表期日

令和9年2月5日（金） 10 時

(2) 発表方法

①インターネット出願システム Post@net へログインし「出願内容一覧」より長崎県立大学の「合否結果照会」を選択してください。

②受験内容を確認し間違いなければ「合否照会」をクリックし、合否結果を確認してください。

③書面での「合格通知書」は発送しません。「合格通知書ダウンロード」より通知書（PDF ファイル）をダウンロードし、必要に応じて各自印刷してください。

※Post@net による照会期間

合格発表日から令和9年2月16日（火） 17 時まで

④合格者は、「ファイルダウンロード」より書類（PDF ファイル）をダウンロードしてください。

⑤電話等による問い合わせには応じません。

※Post@net の「合否結果照会」ページにおける誤操作・見間違い・使用機器の不具合・通信障害等を理由とした入学手続期間の延長は認められませんので、十分注意してください。

8. 入学手続

(1) 入学手続期間

令和9年2月8日(月)～2月16日(火) **必着**

(2) 入学手続方法

①入学手続の詳細及び必要な書類は、郵送します。

②大学提出書類は、大学窓口へ直接持参いただくか、「簡易書留・速達」又は「レターパックプラス」で郵送してください。

③大学窓口での受付時間は、平日の9時から 17 時までとします。

④一度受理した入学手続書類は返還しません。

注) 入学手続期間内に入学手続を完了しない場合は、入学を辞退したものとして取り扱います。

9. 初年度納付金等

(1) 入学料

入学手続の際には、下記の金額の入学料を納付する必要があります。

①県内生　**176,500 円**

②県外生　**353,000 円**

注1)「県内生」とは、本人又はその配偶者若しくは一親等の血族が、入学する前年の4月1日から引き続き長崎県内に住所を有する者をいいます。「県外生」とは、「県内生」以外の者をいいます。

注2) 入学料の金額は現行の規定によるもので、変更になることがあります。

注3) 入学料は入学手続期間内に納付してください。

注4) 既納の入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

(2) 授業料

前　期	後　期	年　額(計)
267,900 円	**267,900 円**	**535,800 円**

注1) 上記の金額は現行の規定によるもので、変更になることがあります。

注2) 授業料は入学後に納付していただきます。詳細については、入学手続関係書類とともに送付します。

注3) 授業料減免制度があります。詳しい内容はお問い合わせください。

(3) 実習等経費

実習・実験等の経費が別途必要となることがあります。

(4) その他納付金

入学時に同窓会費及び学生保険料等を納付していただく予定です。

詳細については、入学手続書類とともにお知らせします。

※1 同窓会費については、長崎県立大学学部生、大学院(修士課程)で入会していた者は、不要です。

※2 学生保険料については、保険の種類によって金額が異なります。

(5) 奨学金(独立行政法人日本学生支援機構奨学金)※貸与月額は変更になる場合があります。

区　分	貸 与 月 額(令和8年度実績)
第一種奨学金(無利子貸与)	80,000 円　122,000 円 (2種類から選択)
第二種奨学金(有利子貸与)	50,000 円　80,000 円　100,000 円 130,000 円　150,000 円 (5種類から選択)

(6)その他

アパートについては、本学大学生活協同組合で相談に応じます。

TEL　佐世保校　　0956-48-3732

　　シーボルト校　095-887-5552

10.昼夜開講制度

社会人に対する配慮として、就学のために夜間その他の特定の時間等において授業や研究指導を受けることができるよう配慮します。(大学院設置基準第 14 条に規定する教育方法の特例)

本特別措置を希望する者は、志望分野の担当教員との事前面談の際に申し出てください。

11.長期履修学生制度

職業を有している等の事情により修学困難な者に対して、標準修業年限(3年)を超えて一定の期間にわたり計画的な教育課程の履修を認める制度があります。希望される方は、下記の申請手続を行ってください。

(1)対象者

①職業を有している者

②育児、長期介護等の事情により、標準修業年限で修了することが困難な者

③その他やむを得ない事情を有し、標準修業年限で修了することが困難であると学長が認めた者

(2)長期履修の期間

4年以上6年まで(1年単位)とします。ただし、休学期間は算入しません。

(3)授業料

長期履修学生の授業料年額は、次のとおり算出します。

在籍形態		1年目		2年目		3年目		4年目		5年目		6年目		総額
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
標準(3年)		267,900	267,900	267,900	267,900	267,900	267,900	—	—	—	—	—	—	1,607,400
長期履修	4年	200,925	200,925	200,925	200,925	200,925	200,925	200,925	200,925	—	—	—	—	
	5年	160,740	160,740	160,740	160,740	160,740	160,740	160,740	160,740	160,740	160,740	—	—	
	6年	133,950	133,950	133,950	133,950	133,950	133,950	133,950	133,950	133,950	133,950	133,950	133,950	

長期履修による授業料年額 ＝ 通常の授業料年額 × 標準修業年限(3年) ÷ 長期履修許可年限

※上記の金額は現行の規定によるもので、変更になることがあります。

(4)申請手続

①申請書類

・長期履修申請書(本学所定の様式を本学HPからダウンロードして作成してください。)

・長期履修が必要であることを証明する書類(在職証明書等)

・その他学長が必要と認める書類

②申請時期

出願期間内(「(6)博士後期課程における特例」適用の場合を除く)

※研究指導担当教員との事前面談時に、必ず長期履修期間についても相談してください。

(5)長期履修期間の変更

①長期履修学生で特別な事情のある場合は、在学する課程において、1回に限り期間の短縮を申請することができます。

②長期履修期間の短縮を希望する場合は、希望する修了予定年度の 11 月末日までに期間の変更申請書を提出し、承認を得てください。なお、変更の手続については、各キャンパスの学生支援課に問い合わせてください。

③履修期間の短縮を承認された場合、通常の授業料年額に標準修業年限を乗じて得た額から納付済の授業料の額を控除して得た額(別途通知)を納付していただきます。履修期間中に授業料の減免を

受けていた場合は、修了年度の減免結果を適用するものとします。

④期間の延長はできません。

(6) 博士後期課程における特例

本学が定める要件に該当する場合、在学中に長期履修申請が可能です。(詳細は、問い合わせ先(23 ページ)へ)

12. 個人成績の照会

インターネット出願システムを通じて、成績結果を確認できます。

※なお、試験を欠席した場合、成績結果の確認はできません。

①照会期間　令和9年5月6日(木)～5月19日(水)

②照会内容　試験の得点及び順位 等

③照会方法

Post@net へログインし、長崎県立大学の「成績開示」を選択して成績結果を確認してください。

13.研究指導担当教員（令和8年度）

※研究指導担当教員の属するキャンパスが、出願先、試験場、問い合わせ先となります。

（1）地域社会マネジメント分野

キャンパス	担当教員	専門分野	授業科目	事前面談お問い合わせ先
佐世保校	橋本 優花里 教授	神経心理学、認知心理学 臨床心理学、高等教育	地域社会マネジメント特講 特別研究	お問い合わせはこちら
	田村 善弘 教授	農業経済論、食料流通論 韓国研究	特別研究	お問い合わせはこちら
	車 相龍 教授	地方計画、応用地理学	地域創生学特講 地域社会マネジメント特講 特別研究	お問い合わせはこちら
	松尾 晋一 教授	日本史学、博物館学	地域社会マネジメント特講 特別研究	お問い合わせはこちら
	宮地 晃輔 教授	会計学、管理会計論 経営分析論、原価計算論 事業承継論	地域社会マネジメント特講 特別研究	お問い合わせはこちら
	矢野 生子 教授	国際経済学、国際金融論 貿易論	地域社会マネジメント特講 特別研究	お問い合わせはこちら
シーボルト校	荻野 晃 教授	国際政治学、国際関係史 ヨーロッパ政治	地域社会マネジメント特講 特別研究	お問い合わせはこちら
	吉光 正絵 教授	社会学、ポピュラー文化研究	特別研究	お問い合わせはこちら
	賈 曦 教授	メディア論 国際コミュニケーション論	地域創生学特講 地域社会マネジメント特講 特別研究	お問い合わせはこちら

（2）地域情報工学分野

キャンパス	担当教員	専門分野	授業科目	事前面談お問い合わせ先
シーボルト校	平岡 透 教授	画像処理、地理情報処理、 地域防災、地域活性化	情報工学特講 特別研究	お問い合わせはこちら
	小林 信博 教授	制御システムセキュリティ	地域創生学特講 情報工学特講 特別研究	お問い合わせはこちら
	吉村 元秀 教授	まちづくり工学 （観光情報学、映像制作、教育工学）	地域創生学特講 情報工学特講 特別研究	お問い合わせはこちら
	片山 徹也 教授	デザイン学、芸術工学 色彩情報	地域創生学特講 情報工学特講 特別研究	お問い合わせはこちら
	星野 文学 教授	暗号理論、実装 数論アルゴリズム	情報工学特講 特別研究	お問い合わせはこちら
	島 成佳 教授	サイバーセキュリティ	情報工学特講 特別研究	お問い合わせはこちら
	齋藤 正也 准教授	力学系数値解析、時系列解析、 統計的リスク分析	情報工学特講 特別研究	お問い合わせはこちら

(3) 人間栄養健康科学分野

キャンパス	担当教員	専門分野	授業科目	事前面談お問い合わせ先
シーボルト校	古場 一哲 教授	食品機能学、食品栄養学	地域創生学特講 栄養科学特講 特別研究	お問い合わせはこちら
	世羅 至子 教授	病態栄養学、内分泌代謝	地域創生学特講 栄養科学特講 特別研究	お問い合わせはこちら
	柴崎 貢志 教授	神経生理学、細胞生化学	栄養科学特講 特別研究	お問い合わせはこちら
	倉橋 拓也 教授	有機化学、有機分析化学	栄養科学特講 特別研究	お問い合わせはこちら
	田中 進 教授	形態機能学、再生生物学 睡眠科学	栄養科学特講 特別研究	お問い合わせはこちら
	飛奈 卓郎 教授	運動生理学、運動療法、 分子生物学	地域創生学特講 栄養科学特講 特別研究	お問い合わせはこちら
	西岡 心大 教授	臨床栄養学、栄養治療学、 老年栄養学	栄養科学特講 特別研究	お問い合わせはこちら
	城内 文吾 教授	代謝栄養学、栄養生理学、 食品機能学	栄養科学特講 特別研究	お問い合わせはこちら
	駿河 和仁 准教授	栄養生理学、分子栄養学	栄養科学特講 特別研究	お問い合わせはこちら
	松澤 哲宏 准教授	食品衛生学、分類学、 微生物学	栄養科学特講 特別研究	お問い合わせはこちら

14.授業科目一覧（令和8年度）

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数		
				必修	選択	自由
専攻共通科目		地域創生学特講	1	2		
専門科目	地域社会マネジメント分野	地域社会マネジメント特講	1		2	
	地域情報工学分野	情報工学特講	1		2	
	人間栄養健康科学分野	栄養科学特講	1		2	
研究指導科目		特別研究Ⅰ	1	4		
		特別研究Ⅱ	2	4		
		特別研究Ⅲ	3	4		

【履修方法及び修了要件】

専攻共通科目2単位、専門科目2単位（所属する分野の科目から必須）、研究指導科目12単位の計16単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士学位論文の審査及び最終試験に合格する。

<参考>お問い合わせ先

研究指導担当教員の属するキャンパスが、問い合わせ先となります。

<table>
<tr><th>分　野</th><th>キャンパス</th></tr>
<tr><td rowspan="2">地域社会マネジメント分野</td><td>佐世保校</td></tr>
<tr><td rowspan="3">シーボルト校</td></tr>
<tr><td>地域情報工学分野</td></tr>
<tr><td>人間栄養健康科学分野</td></tr>
</table>

【佐世保校】学生支援課学生グループ

〒858-8580 長崎県佐世保市川下町 123 番地

TEL:0956-47-5703

FAX:0956-47-4616

【シーボルト校】学生支援課学生グループ

〒851-2195 長崎県西彼杵郡長与町まなび野 1 丁目 1 番 1

TEL: 095-813-5065

FAX:095-813-5222